

小規模保育の多機能化事例を学ぶ

～小規模保育をハブとした 地域子育て拠点の創造～

日時

2 / 1

土

14:00 ▶ 17:30

開催場所：にこにこ保育教育研究センター
(香川県高松市太田下町2350-1)
※ことでん伏石駅下車 徒歩3分

- ①施設見学・研修：14時～16時 小規模保育の多機能化事例の発表
 - ②研修：16時～17時30分 訪問看護を活用した医療的ケア児保育の提供
- 研修参加費:正会員参加無料、なかま会員、正会員、なかま会員紹介参加無料
参加定員：50名
懇親会：18時～20時
お申込み後メールにてご案内をお送り致します。7000円程度
参加申し込み締め切り1月25日まで



講師：梶尾 裕子
(かじお ひろこ) 社会福祉法人にこにこ福祉会 理事長
株式会社チャイルドケア24 代表取締役

2002年に株式会社チャイルドケア24を設立し、保育事業を開始。
同社にて認可保育園や小規模認可保育園、企業主導型保育園、病院内保育所など、香川県内で13施設を運営。
2021年には、公益性の高い事業として社会福祉法人にこにこ福祉会を設立。
「目の前の子どもを幸せにする」という理念のもと、保育士の成長と地域とのつながりを重視し、子どもたちにとって「もう一つの実家」のような温かな居場所づくりに尽力。



講師：代表理事 英 早苗 (はなふさ さなえ)
一般社団法人在宅療養ネットワーク

2012年に法人を設立し、療養通所介護事業所を運営。
2018年から医療的なケアや配慮が必要な乳幼児から成人・高齢者まで受け入れ、医療的ケア児等やその家族が地域に生まれ共に生きる地域づくりに取り組んでいます。
現在は、香川県と高松市より業務委託を受けて医療的ケア児等支援事業の活動も行っています。

保育の多機能化をテーマに、にこにこ保育教育研究センターを見学し、新しい保育の可能性を学ぶ特別研修です。施設運営の背景や保護者支援の実践を具体例を交えて紹介します。訪問看護師ステーションとの連携による医療的ケア児支援の取り組み、保育と福祉が融合する新しいモデルを直接体感し、実践的なヒントを得られる機会です。未来の保育を描くための一歩としてぜひご参加ください！

参加申し込みQRコード↓



参加申し込みURL↓

<https://forms.gle/hPipHGkvxD1m7Eos7>